

熱い想いを音楽会に繋げよう！

団長 加山 忠

昨年の佐賀祭典は大成功でしたが、佐賀と言えば、影の薄さは全国一とまで言われ、それ故に佐賀県のキャラコピートは「佐賀をさがそう！」でした。うたごえ人口は36人しかいませんが手を合わせれば必ず成功できるの信念のもと、佐賀アリーナを満杯にし、企画、組織面でも大成功させたことは、とても素晴らしい感心しました。これは、佐賀の人達の奮闘と、九州のうたごえ仲間の支援、そして、全国の支援があつて祭典を大成功に導い



音乐会の曲目解説

テナー 小島 啓介

『ねがい』

作詞作曲 小島 啓介
編曲 赤堀 文雄

この曲は、1991年開催の南部合唱団の音乐会のために創作されたものです。一緒に創作されたのは小森香子さん作詞の「樹があるかぎり」、こちらも作曲：小島啓介、編曲：赤堀

文雄さんである。

当時団員だった小野寺美穂さん（現宮城県名取市議）と一緒に赤堀さんに和声学を習う前だったので、これらの曲を作曲したとはいってもメロディーメイクしただけで、後はこの部分はこんな感じ、あの部分はあんな感じ・・・と口伝え。そして出来上がったのは”高下駄を履かせてもらった編曲”の「ねがい」「樹があるかぎり」であっ

た。特に今回歌う

「ねがい」は、昨日のエコロジーを歌うのに向いている・・・つといふことで1991年以来歌うのは2回目だ。しかし「高下駄」の柄下はあまりに高く（難しい編曲・・・）、「この下駄、履きこなせるのか？」と密かに作曲者は危惧しているが、みんなの頑張りで音乐会のタイトル曲をしっかり仕上げて欲しい・・・つとは、作詞者の「ねがい」である。

な
ん
ぶ

<発行>
南 部 合 唱 团
連絡先: 〒214-0022
川崎市多摩区堰
1-22-1-416
TEL: 044-833-6220

ト(大田区民プラザ) 5月10日は、しながわコ―ラスたんぽぽ34周年コンサート(スクエア荏原ひらつかホール)、続いて5月17日は南部合唱団の音乐会(大田区民プラザ)と、コンサートが目白押しです。各団体のコンサートをすべて成功させるべく、南部のうたごえ協議会として、力を合わせて頑張っています。その間に、メードー、憲法集会、平和行進など、催しが、続く中での南部合唱団の音乐会、団員一同奮闘中です。今世界は、核兵器の脅威にさらされ、日本はと言えばアメリカいいなりで、ますます軍国化が進み、戦争の準備をしている状態です。人のいのちと暮らしを守り、世界が平和になることをねがい、今回の音乐会はそんなことをテーマにして、タイトルを



By ゆきもと

ねがい、としました。